

第2回 日進市障害者基本計画等策定・評価委員会 議事録

日 時 平成 23 年 9 月 30 日（金） 午後 1 時 30 分～午後 3 時
場 所 日進市立図書館 2 階大会議室

出席者 <委員>佐野 龍司、 川井 直博（委員長）、 谷口節子、
松永 敏子、 河合 美夕紀、 村瀬 公一、 石川 博夫、
神谷 昌典、 小野田 笑子、 鈴木 重行
<事務局>福祉部：加藤部長、山中次長
福祉課：松田課長、加藤課長補佐、小出係長、水谷主任
欠席者 石垣 儀郎（副委員長）

傍聴の可否 可
傍聴の有無 1 名

委員会次第 1 あいさつ
2 委員長、副委員長の選任
3 策定・評価委員会及び第3期障害福祉計画について（参考資料）
4 議事
（1）第3期障害福祉計画の骨子案について
①第3期障害福祉計画骨子（案）及び考え方（資料1）
②障害のある人の状況と将来推計（第3章関係）（資料2）
③第4章の表記形式（案）及び障害福祉サービスの実績と単純推計
（資料3）
（2）第3期障害福祉計画に係るアンケート集計結果について
（当日配布資料）
5 その他

事務局 ただいまから、平成23年度第2回日進市障害者基本計等策定・評価委員会を開催します。

今回は、新しい委員になって初めての委員会となります。委員の皆様の委嘱書につきましては、あらかじめ机の上におかさせて頂きましたので、よろしくお願ひします。

始めに、福祉部長より委員皆様にあいさつ申し上げます。

福祉部長 あいさつ

事務局 続きまして、委員の皆様の自己紹介をお願いします。

委員 (自己紹介)

事務局 (自己紹介)

事務局 なお、本日は、石垣委員がご都合により欠席との連絡が入っております。委員11名のうち、10名の方が出席されておりますので、半数以上の出席により、本委員会の設置要綱第6条第2項において本日の委員会は成立いたします

事務局 次に、委員長及び副委員長の選任に移りたいと思います。

日進市障害者基本計画等策定・評価委員会設置要綱第4条では、委員長は委員の互選により定めることとなっております。どなたか立候補、又はご推薦などございますでしょうか。

委員 前期も委員長でした経験豊富な川井委員を推薦します。

事務局 ただいま、川井先生との推薦の声が上がりましたが、いかがでしょうか。

委員 異議なし

事務局 それでは、川井先生に委員長をお願いいたします。

続きまして、副委員長の選任になります。

副委員長につきましては、委員長が委員の中から指名することとなっております。川井委員長からご指名をお願いいたします。

委員長 今日の委員会は欠席されておりますが、専門的知識、経験もあります

ので、石垣委員に副委員長をお願いしたいと思います。事務局のほうから石垣委員には承諾をとっていただくようお願いいたします。

事務局 了解いたしました。
それでは、委員長には、委員長席に移動していただき、一言あいさつをお願いいたします。

委員長 あいさつ

事務局 ありがとうございます。議事に入る前に、本日の会議資料について確認したいと思います。事前に配布しました、資料ですが、資料1、資料2、資料3、参考資料になります。

また、当日配布の資料が、当日資料、障害者福祉センター条例、10/1広報の成年後見センターの記事になります。

事務局 足りない方はございますでしょうか。また、お気づきの場合、声をかけていただければと思います。それでは、この後の議事につきましては、川井委員長に取り回しをお願いいたします。

委員長 委員長の川井です。これからの議事の進行について、皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

それでは、議事に入る前に、本日の会議の傍聴には、1名の方が希望しておられます。規定により入室を認めたいと思います。それでは、傍聴者をお通しください。

委員長 それでは、次第に従いまして、3 策定・評価委員会及び第3期障害福祉計画について、事務局より説明をお願いいたします。

事務局 参考資料により説明

委員長 ただいま、事務局より、この委員会のこと、第3期障害福祉計画のことなどの説明がありました。今回、初めての委員の方も見えますので、分からない点など、せっかくの機会ですので、ご質問いただければと思います。何か、ご質問ご意見などは、ございませんか。

委 員 (特になし)

委員長 それでは、議事に入ります。
議事（１）第３期障害福祉計画の骨子案について 説明をお願いします。

事務局 ①の資料１、②の資料２、③の資料３により説明

委員長 ただいま、第３期障害福祉計画の骨子案について、説明がありました。
ご質問ご意見等がございましたら、発言をお願いします。

委 員 資料１の推計値ですが、人口推計では、過去７年間の実績から計画人口の３年間も１％台の増加率で推移するとしています。それに対し、障害者数推計では、過去７年間の実績を基に、その平均増加率である４．７５％を上回る５％台で推計しています。

このように人口の伸び以上に、障害者数が伸び続けていくと、市の財政面や、地域生活の面でも、色々な課題が出てくると思われませんが、このような状況をどのように捉えていますか。

事務局 全国的に見て、人口に占める障害者数の割合は、４～５％台とされていますが、本市の場合は、平成２３年で２．９％の割合になっており、全国的に見ても、低い数値を示しています。

精神障害者に対する理解が深められ、社会的に認知されてきたことや、障害者相談支援センターの設置により、地域に埋もれていた障害者の方の発見などの状況も考え、当面は、４．７５％の増加を推測しているものです。

ただ、福祉計画は直近の３年間の計画で、計画期間における障害者の増加率の推計です。将来的には全国平均値など、ある一定のところに到達すれば、増加率は鈍化していくものと考えております。

委 員 資料３の訪問入浴サービス事業ですが、各年度に記載されている実績と見込み人数は、どういう人数になりますか。

事務局 月あたりの利用延べ人数になります。

こちらのサービスは、重い障害があることによって、介護者だけで入浴させることが困難な方のために、訪問入浴車を派遣して入浴サービスを実施するものです。

委 員 こんなに利用人数は少ないのですか。

- 事務局 ここに記してある実績と見込みになります。
- 委員長 他に、ご意見、ご質問はよろしいでしょうか。
- 委員長 それでは、次の議事に移ります。
議事（２）第３期障害福祉計画に係るアンケート集計結果について説明をお願いします。
- 事務局 当日資料により説明
- 委員長 ただいま、事務局から第３期障害福祉計画に係るアンケート集計結果について、説明がありました。
何かご質問、ご意見等がございましたら、発言をお願いします。
- 委員 １８ページの一番下欄の仕事をしている方の年齢別の仕事形態ですが、「正規の職員・社員」は、４０～６４歳（２５．０％）が３割を占めている。となっていますが、２５．０％はどういう数値ですか。
- 事務局 グラフに記されているとおり、２６．９％が正しい数値になりますので、訂正をお願いします。
- 委員長 他に、ご意見、ご質問はよろしいでしょうか。
- 委員 先ほどの資料３の確認ですが、今は単純推計として、平均伸び率で計算したものが資料に記載されていますが、今後は、この数値に調査結果などを反映させたものが見込み量になると、解釈すればよろしいでしょうか。
- 事務局 そのとおりです。項目によっては、対象者、利用者が数人という少ない項目もありますので、その実情なども考慮しながら推計していくものになります。
- 委員 今回のアンケート集計結果で、計画に反映されるような特別な結果など、反映すべき事項がありましたか。
- 事務局 まだ、すべての結果の精査が済んでいませんので、まだお答えできる

内容は少ないのですが、例えば、具体的な数値では、15ページのグラフを見ていただくと、これはサービスを利用していない理由から何らかのバリアにより利用していない事項を抽出したものです。この結果では、1割程度の人が「サービス内容がわからない」との理由で、サービスを利用していないことがわかります。逆に言えば、ちゃんとした情報が提供されれば、サービスにつながる可能性がある人とも考えられます。こうした点を踏まえて、引き続き情報を提供する支援なり、情報提供の工夫が必要であると考えられます。こうした内容を次回までに精査し、計画に反映し、提示していきたいと考えています。

委員長 他に、ご意見、ご質問はよろしいでしょうか。

委員長 それでは、これで本日の議事を終わります。本日は活発なご議論を頂きありがとうございました。

5のその他、について事務局からお願いします。5以降については、進行を事務局へお返しします。

事務局 その他について、連絡や報告させていただきます。

竹の山に建設中の障害者福祉センターは、9月議会で設置条例が承認されました。また、成年後見センターを中央福祉センター内に設置します。関連する広報の記事を配布しましたので、ご承知おきください。

次回の委員会は、11月10日前後を予定しております。日程調整をさせていただき、会議の開催一ヶ月前には、ご案内できるようにさせていただきます。

事務局からの連絡は以上です。

委員長 その他、委員の皆様から何かご連絡などございませんか。

それでは、これで、第2回日進市障害者自基本計画等策定・評価委員会を終了します。ありがとうございました。

(午後3時閉会)